年間授業計画　新様式例

高等学校 令和6年度（全学年用） 教科　　科目

教　科：　地理歴史　　科　目：　0　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（１組：児島）　（２組：児島）　（３組：児島）　（４組：児島）　（５組：児島）

使用教科書：（ 東京書籍『地理総合』、東京書籍『新高等地図』　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】様々な事象に対して、歴史的地理的な視点で捉える知識を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会課題や国際課題に対して持続可能な社会の実現方法を考察する。

【学びに向かう力、人間性等】授業を通じて社会課題に触れ,社会形成者であることの意識を深める。

科目　0　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
学習を通じて、諸事象についての基本的な知識を身につけるとともに、地理的な視点で捉えることのできる能力を身に付ける。	諸課題の背景にある地理的な要因を捉え、持続可能な社会の実現方法を考察し、表現する。	社会形成者であることの自覚を深め、諸課題を解決するために必要な地理的技能を身に付ける姿勢を持つ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	私たちが暮らす世界 【知識及び技能】 平面から空間を想像する力を身に付けさせる、 【思考力、判断力、表現力等】 題材に合わせて地図を使い分けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】	・緯度経度、時差、世界地図（図法） ・授業プリント	【知識・技能】 平面から空間を捉える力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 題材に合わせて適当な地図を選択できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 平面から立体を読み取ることに興味を抱い	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	地図や地理情報システムの役割 【知識及び技能】 地図の種類を使い分けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 地図の特性を把握し、適切に使い分けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】	・地形図、主題図、地理情報システム（GIS） ・授業プリント	【知識・技能】 地図の種類を使い分けている。 【思考・判断・表現】 地図の特性を把握し、適切に使い分けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図を活用して情報が可視化されることに興味を抱いている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2学期	人々の生活文化と多様な地理的環境① 【知識及び技能】 自然環境の形成過程と土地利用方法について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 写真や地形図から土地利用の違いについて読み取らせる。	・山、川、海が作る地形 ・授業プリント	【知識・技能】 自然環境の形成過程とその土地利用方法について理解している。 【思考・判断・表現】 写真や地形図から土地利用の違いを読み取ることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と人間の生活が密接に関わってい	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	人々の生活文化と多様な地理的環境② 【知識及び技能】 気候の仕組みと気候ごとの暮らしについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 写真や雨温図から暮らしの違いについて読み取らせる。	・ケッペンの気候区分、大気の循環、気圧配置と季節風 ・授業プリント	【知識・技能】 気候の仕組みと気候ごとの暮らしについて理解している。 【思考・判断・表現】 写真や雨温図から暮らしの違いを読み取ることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 気候と人間の生活が密接に関わっていこ	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3学期	自然環境と防災 【知識及び技能】 日本の気候的特徴と災害との関係性について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 過去の事例から日本で起こり得る災害を想像し、災害時に取るべき行動について考察させる。	・地震、津波、火山、台風、集中豪雨 ・授業プリント	【知識・技能】 日本の気候的特徴と災害との関係性を理解している。 【思考・判断・表現】 日本で起こり得る災害を認識し、災害時に取るべき行動を考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 起こり得る災害とその時に取るべき行動を	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							合計 70